

1 はじめに

- ・後期集中となった経緯：ブラジルでの研修
滞速報は、以下：http://park23.wakwak.com/~latin_america/2008staybrazil.html
また、時間割がこのようになった経緯
- ・成績評価
出席が20%（小テストの点数を含む）、レポートが10%、試験が70%
すべてエクセルで合算計算して、合計点を算出します。小数点は四捨五入。
病欠、公欠は、申請してください。最終総合点が評価ランクの境界の場合に
適用します。例：79点だった場合に、公欠による欠席を出席にかえて0.6
666点加点し、79.6666点となり、四捨五入で80点となって、評価
が変わる。
- ・レポートについて注意：インターネットからの切り貼りは、すぐばれます。文体がどうも違う。
それで、使われている文字をネット検索すると、出所をすぐ発見できます。切り貼りを「剽窃
(plagerism)」といい、学術上の「犯罪」です。カンニングと同じであり、厳しく対処します。他
人の文章を引用する場合は、出所（著者、文献名、出版社、出版年、引用した文章のある頁）を
明記すること。また長文の引用は、出所が明記されていても、剽窃とみなす場合があります。
- ・受講マナー
飲料水：暑い日など脱水症状の危険もあるので、水分補給は自由です。甘いものは、糖尿病
を誘発するかも。カロリーや糖分の低い飲料にしたほうが、いいと思いますよ。
私語：会話の内容は、よく教壇まで響きます。まわりにも、ざわざわとして、たいへん
気持ち悪いタイプの雑音となり、迷惑です。
遅刻：20分以降の遅刻は、みとめません（出席カードをわたしません）。

2 受講の方法

- ・レジメは、ネットに掲載します。PDFで載せます。
アクセス先は、以下です。
http://park23.wakwak.com/~latin_america/lec2008_tojoukokukeizai.html
- ・教科書：山崎圭一著『リオのビーチから経済学』新日本出版社
生協書籍部に置いてあります。
- ・適宜ノートをとってください。しかし、聞くことに集中し、また質問を発言することに、
力点をおいてください。あまりたくさんメモをとる必要はないです。

3 本講義のめざすこと

- ・なぜ、途上国を勉強するのか
- ・実証的に考える。実態経済を観察する
- ・経済政策論、公共部門論
- ・新自由主義と格差社会
- ・講義の（わたしの目標）
 - 1 基本的な理論
 - 2 経済政策の重要性、公共政策の重要性
 - 3 現場にたって考えるということ
 - 4 経済学の究極の目的とは？